

「市川三郷町六郷の里・ニードスポーツセンター」
経営状況について

令和 7 年 1 月
山梨県市川三郷町
いきいき健康課

目次

1	概要	1
	(1) 設置の目的	1
	(2) ニードスポーツセンターの良いところ	1
	(3) 施設情報	2
	(4) 建築経過	3
	(5) 物件情報等	3
	(6) 物件写真	4
2	利用客の状況	16
	(1) 入館者数	16
	(2) 施設利用料	17
	(3) 利用者1人当たり単価	18
3	決算状況	19
	(1) 事業費(平成17年7月オープンまで)	19
	(2) これまでの経過	20
	(3) 収支状況	25
4	収支推移	29
	(1) 収入	29
	(2) 支出	30
	(3) 収支	31
5	ニードスポーツセンターの設備の状況～修繕費の推移	32
	(1) 主要設備の耐用年数	32
	(2) 主要設備の修理履歴	32
6	運営実態	34
	(1) ニードスポーツセンターの運営実態	34
	(2) ニードスポーツセンターの運営の課題	35

1 概要

(1) 設置の目的

ニードスポーツセンターは、廃校になっていた旧落居小学校の校舎をリニューアルして、町民の健康・福祉増進と心身の健全と併せ体育、スポーツ、レクリエーション及び社会教育の振興を図る事を目的として平成17年7月にオープンしました。

スポーツ活動を通じて地域住民が気軽に足を運べるコミュニケーションの場としての機能や体を動かす事の楽しさを認識できる施設として多くの方に利用されています。

施設内でのトレーニング指導だけに限らず、家庭で出来る運動プログラムの提供と指導により継続して運動でき、生活の中に体を動かすことを習慣づけるシステムが構築されています。

(2) ニードスポーツセンターの良いところ

- ① 本格的なトレーニングマシンが充実しており、トレーニング上級者も満足できます。
- ② ドーム型サウナがあり、トレーニング後に疲労回復・リフレッシュできます。
- ③ シャワー室を完備しており、トレーニング後汗を流して次の予定に出かけられます。
- ④ 小さいお子様が遊べるキッズスタジオ、音響ありのミーティングルーム、防音のフリースタジオがあり、様々な用途でご利用いただけます。

(3) 施設情報

- ① 設置年 昭和50年(1975年)
- ② 改築年 平成17年(2005年)
- ③ 所在地 市川三郷町落居2330番地
- ④ 構造 鉄筋コンクリート造り
- ⑤ 施設内容 管理室、プレイルーム、談話スペース、男女更衣室、医務室、
フィットネスルーム、キッズスタジオ、フリースタジオ、
ミーティングルーム
付帯設備：シャワールーム、フォトンドーム（ドーム型サウナ）、
トレーニングマシン（ランニングマシン等）
- ⑥ 営業時間 午前11時から午後8時まで
- ⑦ 休館日 日曜日、火曜日、金曜日及び12月29日～1月3日
※営業実績 H29_303日
H30_301日
R1 _278日
R2 _246日
R3 _276日
R4 _253日
R5 _253日
- ⑧ 利用料金 ・現行利用料金
入場1人1回 町内 500円 町外 700円
定期券(1ヶ月券) 町内 4,500円 町外 7,000円
回数券(11回券) 町内 5,000円 町外 7,000円
・旧利用料金(～令和6年9月)
入場1人1回 町内 400円 町外 500円
町内国保加入者 300円
定期券(1ヶ月券) 町内 4,500円 町外 5,000円
町内国保加入者 3,000円

(4) 建築経過

- 平成11年度 落居小学校廃校
- 平成15年度 「基礎体力増強のための施設」設置の要望を受け、計画策定
- 平成16年度 健康増進施設的设计
落居小学校改修工事（第一期）
- 平成17年度 落居小学校改修工事（第二期）
駐車場工事
- 平成17年度 健康増進施設完成 7月11日オープン

(5) 物件情報等

① アクセス

- お車 中部横断自動車道六郷 IC より約7分
- 電車 JR 身延線・落居駅下車徒歩約12分

② 住所等

- 〒409-3231
- 山梨県西八代郡市川三郷町落居 2330 番地
- TEL 0556-32-5065
- URL <https://www.town.ichikawamisato.yamanashi.jp/20life/22facilities/sportscenter/>

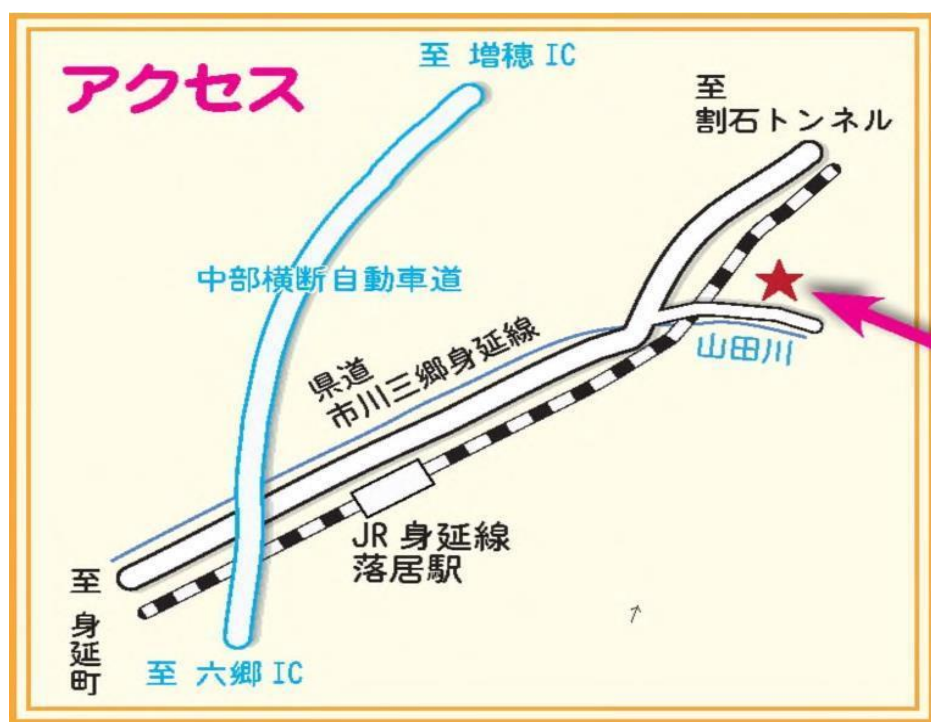


図1 アクセスマップ

(6) 物件写真

① 外観



② 受付



③ プレイルーム



④ 談話スペース



⑤ 更衣室



⑥ シャワー室



⑦ フォトンドーム (ドーム型サウナ)



⑧ フィットネスルーム



⑨ トレーニングマシン









⑩ キッズスタジオ



⑪ ミーティングルーム



⑫ フリースタジオ



2 利用客の状況

(1) 入館者数

平成18年度～令和元年度までは、入館者数は1万7千人以上を確保していましたが、令和2年度以降は新型コロナウイルス感染症の影響もあり、令和3年度は1万2,529人、令和4年度は1万2,597人、令和5年度1万2,894人と、近年は減少傾向にあります。

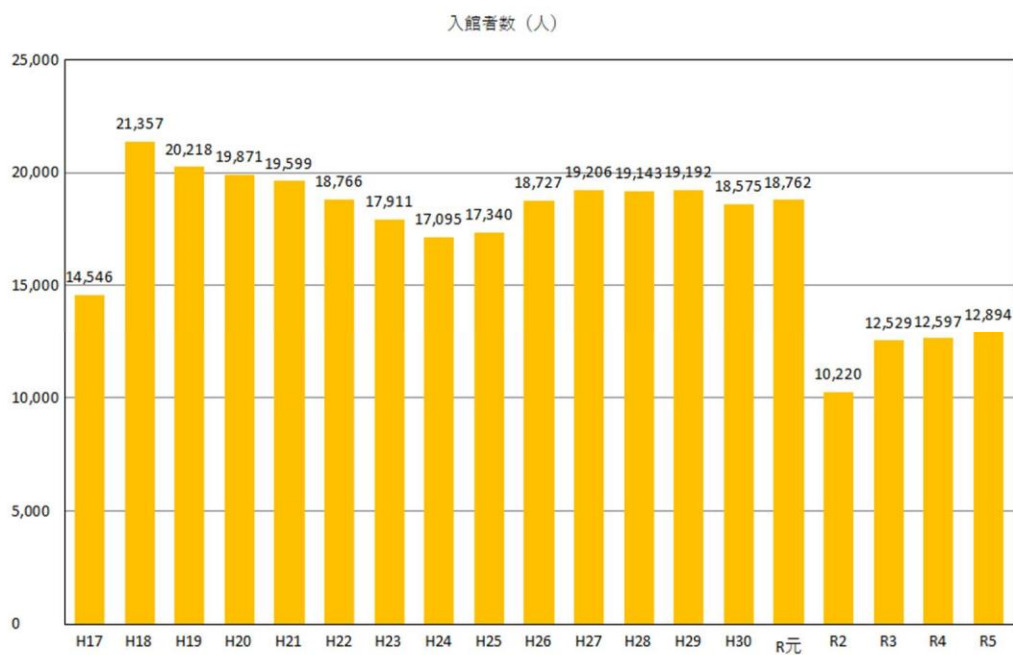


図2 入館者数推移

(2) 施設利用料

令和元年度までは、おおむね年間500万円を上回って推移していましたが、令和2年度以降は新型コロナウイルス感染症の影響もあり、近年は400万円台を下回って推移しています。

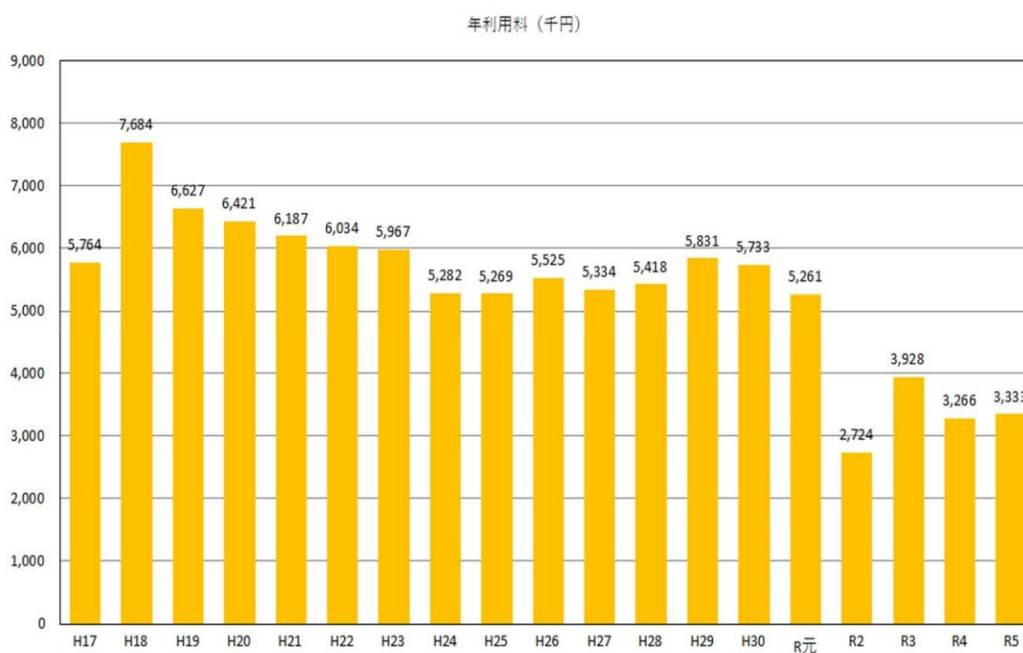


図3 施設利用料推移

(3) 利用者1人当たり単価

年度によって増減はあるものの、おおむね250円～300円台前半で推移しています。

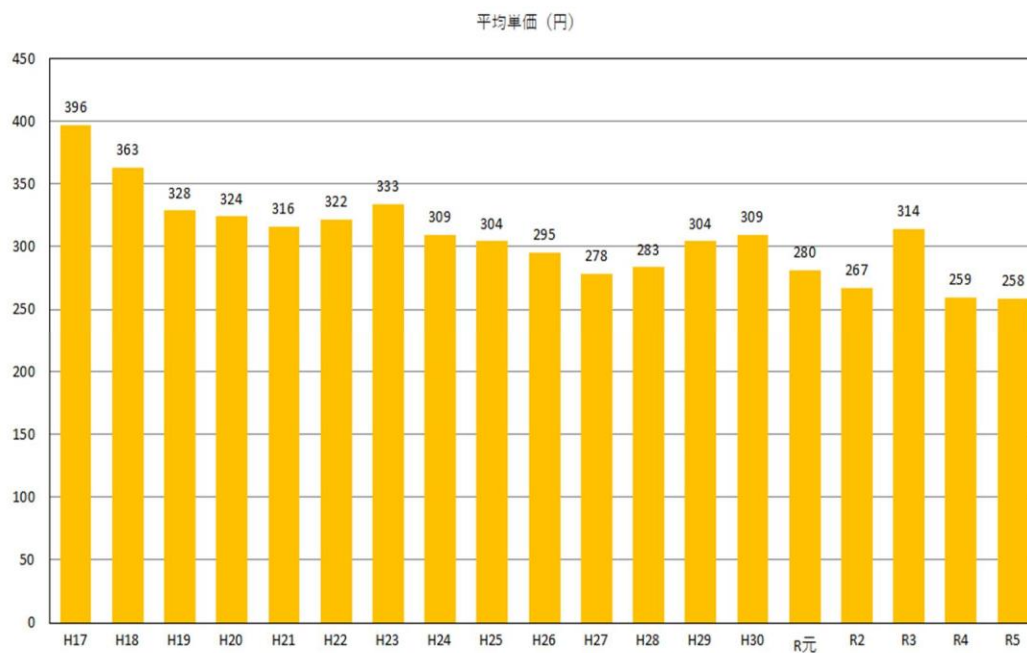


図4 利用者1人当たり単価の推移

3 決算状況

(1) 事業費(平成17年7月オープンまで)

		(単位：千円)
平成15年度	落居小学校校舎改修工事設計	6,090
平成16年度	健康増進施設設計	1,470
	落居小学校校舎改修工事(第一期)	14,926
	落居小学校校舎改修工事(第二期)	166,773
平成17年度	グラウンド照明工事	2,236
	施設内LAN配線等設置工事	2,644
	駐車場工事	6,951
	備品購入一式	4,139
計		205,229
(うち 六郷町国民健康保険特別会計より)		130,000)

(2) これまでの経過

【平成17年度（2005年）】

- ・7月11日にオープン。
- ・入館者数は14,546人。

【平成18年度（2006年）】

- ・入館者数は21,357人。
- ・収入は、利用料7,684千円・TGSキー販売等1,111千円などにより9,197千円となりました。
- ・支出は、その他委託料20,740千円などにより29,693千円となりました。
- ・収支は、▲20,496千円とマイナスとなりました。

【平成19年度（2007年）】

- ・入館者数は前年度比▲1,139人の20,218人。
- ・収入は8,092千円と、入館者数の減少を主因に前年度比▲1,105千円の減収となりました。
- ・支出は報償費や消耗品費の増加を主因に30,167千円で前年を474千円上回りました。
- ・収支は、入館者数が減少し、支出も増加したため▲22,075千円とマイナスとなりました。

【平成20年度（2008年）】

- ・入館者数は前年度比▲347人の19,871人。
- ・収入は7,924千円と、入館者数の減少を主因に前年度比▲168千円の減収となりました。
- ・支出は28,976千円と、人件費や消耗品費の削減を主因に前年度比▲1,191千円の経費削減となりました。
- ・収支は、支出を収入でカバーできず▲21,051千円とマイナスとなりました。

【平成21年度（2009年）】

- ・入館者数は前年度比▲272人の19,599人。
- ・収入は7,533千円と、入館者数の減少を主因に前年度比▲391千円の減収となりました。
- ・支出は28,777千円と、施設保守委託料の減少を主因に前年度比▲199千円の経費削減となりました。
- ・収支は、減収分を経費削減でカバーできず▲21,244千円とマイナスとなりました。

【平成22年度（2010年）】

- ・入館者数は前年度比▲833人の18,766人。
- ・収入は7,010千円と、入館者数の減少を主因に前年度比▲523千円の減収となりました。
- ・支出は32,432千円と、人件費や修繕費の増加を主因に前年度比+3,655千円の経費増となりました。
- ・収支は、大幅な経費増により▲25,422千円と大幅マイナスに転じました。

【平成23年度（2011年）】

- ・入館者数は前年度比▲855人の17,911人。
- ・収入は6,753千円と、入場料の減少を主因に前年度比▲257千円の減収となりました。
- ・支出は31,893千円と、光熱水費やその他委託料の削減を主因に前年度比▲410千円の経費削減となりました。
- ・収支は、収入減少から▲25,140千円とマイナスとなりました。

【平成24年度（2012年）】

- ・入館者数は前年度比▲816人の17,095人。
- ・収入は6,094千円と、入館者数の減少を主因に前年度比▲659千円の減収となりました。
- ・支出は31,330千円と、修繕費やその他委託料を主因に前年度比▲563千円の経費減となりました。
- ・収支は、支出を収入でカバーできず▲25,237千円とマイナスとなりました。

【平成25年度（2013年）】

- ・入館者数は前年度比+245人の17,340人。
- ・収入は5,791千円と、個人負担金が町収入から委託業者収入へと変わったことを主因に前年度比▲303千円の減収となりました。
- ・支出は26,185千円と、施設管理運営の一本化による人件費支出の減少を主因に前年度比▲5,145千円の経費削減となりました。
- ・収支は、経費削減が進むも収入でカバーできず▲20,394千円とマイナスとなりました。

【平成26年度（2014年）】

- ・入館者数は前年度比+1,387人の18,727人。
- ・収入は5,939千円と、利用料の増加を主因に前年度比+148千円の増収となりました。
- ・支出は25,854千円と、その他委託料の減少を主因に前年度比▲331千円の経費削減となりました。
- ・収支は、支出を収入でカバーできず▲19,914千円とマイナスとなりました。

【平成27年度（2015年）】

- ・入館者数は前年度比+479人の19,206人。
- ・収入は5,871千円と、初回無料利用者の増加により利用料が減少し前年度比▲68千円の減収となりました。
- ・支出は29,593千円と、その他委託料を主因に前年度比+3,739千円の経費増となりました。
- ・収支は、減収と経費増により▲23,722千円とマイナスとなりました。

【平成28年度（2016年）】

- ・入館者数は前年度比▲63人の19,143人。
- ・収入は5,872千円と、利用者は減少したものの、前年度比+1千円の増収となりました。
- ・支出は24,728千円と、光熱水費やその他委託料の削減を主因に前年度比▲4,865千円の経費削減となりました。
- ・収支は、経費削減が進むも収入でカバーできず▲18,856千円とマイナスとなりました。

【平成29年度（2017年）】

- ・入館者数は前年度比+49人の19,192人。
- ・収入は6,234千円と、入館者数の増加を主因に前年度比+382千円の増収となりました。
- ・支出は25,089千円と、光熱水費の増加を主因に前年度比+361千円の経費増となりました。
- ・収支は、支出を収入でカバーできず▲18,855千円のマイナスとなりました。

【平成30年度（2018年）】

- ・入館者数は前年度比▲617人の18,575人。
- ・収入は、6,096千円と、入館者数の減少を主因に前年度比▲138千円の減収となりました。
- ・支出は26,386千円と、雨漏り改修工事費用を主因に前年度比+1,297千円の経費増となりました。
- ・収支は、減収と経費増により▲20,290千円のマイナスとなりました。

【令和元年度（2019年）】

- ・入館者数は前年度比+187人の18,762人。
- ・収入は5,565千円と、前年度以前に購入した回数券の利用が多かったことを主因に前年度比▲531千円の減収となりました。
- ・支出は26,576千円と、修繕費やガス給湯器交換工事費用を主因に前年度比+190千円の経費増となりました。
- ・収支は、減収と経費増により▲21,011千円のマイナスとなりました。

【令和2年度（2020年）】

- ・入館者数は新型コロナウイルス感染症の影響により、前年度比▲8,542人の10,220人。
- ・収入は2,886千円と、入館者数の減少を主因に前年度比▲2,679千円の減収となりました。
- ・支出は25,375千円と、前年度の修繕費やガス給湯器交換工事費用の反動減を主因に前年度比▲1,201千円の経費削減となりました。
- ・収支は、経費削減が進むも収入でカバーできず▲22,488千円のマイナスとなりました。

【令和3年度（2020年）】

- ・入館者数は前年度比+2,309人の12,529人。
- ・収入は3,473千円と、入館者数の増加を主因に前年度比+587千円の増収となりました。
- ・支出は25,550千円と、光熱水費の増加などにより前年度比+175千円の経費増加となりました。
- ・収支は、▲22,078千円のマイナスとなりました。

【令和4年度（2021年）】

- ・入館者数は前年度比+68人の12,597人。
- ・収入は3,421千円と、継続利用者の増加に伴うTGSキー販売料が減少したことを主因に前年度比▲52千円の減収となりました。
- ・支出は24,745千円と、その他委託料の減少などにより前年度比▲805千円の経費削減となりました。
- ・収支は、▲21,324千円のマイナスとなりました。

【令和5年度（2022年）】

- ・入館者数は前年度比+297人の12,894人。
- ・収入は3,477千円と、入館者数の増加を主因に前年度比+56千円の増収となりました。
- ・支出は25,483千円と、その他委託料の増加などにより前年度比+738千円の経費増となりました。
- ・収支は、▲22,006千円のマイナスとなりました。

(3) 収支状況

表1 平成18年度から22年度収支

ニードスポーツセンター収支状況 H18-22		平成18年度 2006年度	平成19年度 2007年度	平成20年度 2008年度	平成21年度 2009年度	平成22年度 2010年度	
歳入合計 (A)		9,197	8,092	7,924	7,533	7,010	
収入	1 利用料	7,684	6,627	6,421	6,187	6,034	
	2 TGSキー販売等	1,111	687	583	618	492	
	3 個人負担金	403	778	921	727	484	
歳出合計 (B)		29,693	30,167	28,976	28,777	32,432	
支出	4 社会保険料	211	210	181	182	618	
	5 臨時職員賃金	1,595	1,595	1,356	1,339	4,129	
	6 報償費	286	1,137	909	734	736	
	7 消耗品費	939	1,126	462	786	906	
	8 燃料費	204	209	221			
	9 食糧費			10			
	10 光熱水費	1,977	1,831	1,940	2,013	2,216	
	11 修繕費	148	114	77	280	433	
	12 電話料	214	330	305	249	222	
	13 広告料						
	14 手数料				7		
	15 その他役務費	575	658	659	658	658	
	16 委託料	22,337	22,171	22,105	21,815	21,795	
	17	検査委託料					
	18	建築設備定期調査委託料					
	19	特殊建築物定期調査委託料					
	20	施設保守管理委託料	1,597	1,831	2,027	1,776	1,776
	21	IFフロント業務システム保守委託料					1,409
	22	運動機器・マシーン保守委託料					108
	23	自家用工作物保守管理委託料					151
	24	消防設備点検委託料					53
	25	自動ドア保守点検委託料					56
	26	清掃委託料		75	58	35	15
	27	その他委託料	20,740	20,265	20,020	20,005	20,005
	28	施設管理運営委託料					19,803
	29	施設警備委託料					202
	30	空調設備保守点検委託料					
	31	運動機器改修業務委託料					
	32	システム改修業務委託料					
	33	機械類賃借料	58				
	34	駐車場用地借上料	112	112	112	112	112
	35	使賃料	354	674	639	603	608
	36	原材料費					
	37	備品購入費	685				
	38	工事請負費					
	財政支出 (B - A)		20,496	22,075	21,051	21,244	25,422

表2 平成23年度から27年度収支

ニードスポーツセンター収支状況 H23-27		平成23年度 2011年度	平成24年度 2012年度	平成25年度 2013年度	平成26年度 2014年度	平成27年度 2015年度	
歳入合計		6,753	6,094	5,791	5,939	5,871	
収 入	1 利用料	5,967	5,282	5,269	5,525	5,334	
	2 TGSキー販売等	454	379	450	361	442	
	3 個人負担金	332	433	72	53	94	
歳出合計		31,893	31,330	26,185	25,854	29,593	
支 出	4 社会保険料	636	647				
	5 臨時職員賃金	4,207	4,175				
	6 報償費	772	800				
	7 消耗品費	590	598	534	949	224	
	8 燃料費						
	9 食糧費						
	10 光熱水費	1,973	2,299	2,624	2,601	2,327	
	11 修繕費	267	175	50	232	403	
	12 電話料	209	192	231	169	173	
	13 広告料				86	65	
	14 手数料			10	14	13	
	15 その他役務費	524	502				
	16 委託料	22,013	21,246	22,263	21,291	25,879	
	17	検査委託料	279			227	
	18	建築設備定期調査委託料				227	
	19	特殊建築物定期調査委託料	279				
	20	施設保守管理委託料	1,776	1,737	1,284	1,285	969
	21	1Fフロント業務システム保守委託料	1,409	1,328	427	404	404
	22	運動機器・マシン保守委託料	108	108	597	615	302
	23	自家用工作物保守管理委託料	151	151	151	156	156
	24	消防設備点検委託料	53	95	53	54	54
	25	自動ドア保守点検委託料	56	56	56	57	53
	26	清掃委託料	18	17	22	22	24
	27	その他委託料	19,942	19,492	20,957	19,757	24,887
	28	施設管理運営委託料		19,299	20,764	19,559	19,494
	29	施設警備委託料	202	193	193	198	198
	30	空調設備保守点検委託料					
	31	運動機器改修業務委託料					1,998
	32	システム改修業務委託料					3,197
	33	機械類賃借料					
	34	駐車場用地借上料	112	112	112	112	112
	35	使賃料	590	585	362	399	397
36	原材料費						
37	備品購入費						
38	工事請負費						
財政支出 (B - A)		25,140	25,237	20,394	19,914	23,722	

表3 平成28年度から令和2年度収支

ニードスポーツセンター収支状況 H28-R2		平成28年度 2016年度	平成29年度 2017年度	平成30年度 2018年度	令和元年度 2019年度	令和2年度 2020年度	
歳入合計		5,872	6,234	6,096	5,565	2,886	
収入	1 利用料	5,418	5,831	5,733	5,261	2,724	
	2 TGSキー販売等	377	354	340	281	162	
	3 個人負担金	78	49	23	23	1	
	歳出合計	24,728	25,089	26,386	26,576	25,375	
支出	4 社会保険料						
	5 臨時職員賃金						
	6 報償費						
	7 消耗品費	430	413	372	361	334	
	8 燃料費						
	9 食糧費						
	10 光熱水費	2,028	2,228	2,123	2,011	1,842	
	11 修繕費	328	243	548	1,321	622	
	12 電話料	175	176	174	174	177	
	13 広告料	56	54	54	28		
	14 手数料	13	15	15	15	13	
	15 その他役務費						
	16 委託料	20,647	20,889	20,697	20,966	21,304	
	17 検査委託料		248	97	99	275	
	18 建築設備定期調査委託料				99		
	19 特殊建築物定期調査委託料		248				
	20 施設保守管理委託料	948	948	889	882	895	
	21 1Fフロント業務システム保守委託料	416	416				
	22 運動機器・マシン保守委託料	270	270				
	23 自家用工作物保守管理委託料	156	156				
	24 消防設備点検委託料	54	54				
	25 自動ドア保守点検委託料	53	53				
	26 清掃委託料	6		18	0		
	27 その他委託料	19,692	19,692	19,692	19,985	20,134	
	28 施設管理運営委託料	19,494	19,494				
	29 施設警備委託料	198	198				
	30 空調設備保守点検委託料						
	31 運動機器改修業務委託料						
	32 システム改修業務委託料						
	33 機械類賃借料	27	70	101	75	75	
	34 駐車場用地借上料	112	112	112	112	112	
	35 使賃料	573	859	853	868	895	
	36 原材料費		30				
	37 備品購入費	339					
	38 工事請負費			1,336	645		
	財政支出 (B - A)		18,856	18,855	20,290	21,011	22,488

表4 令和2年度から5年度収支

ニードスポーツセンター収支状況 R3-5		令和3年度 2021年度	令和4年度 2022年度	令和5年度 2023年度	
歳入合計		3,473	3,421	3,477	
収入	1 利用料	3,298	3,266	3,333	
	2 TGSキー販売等	173	150	144	
	3 個人負担金	2	6	1	
歳出合計		25,550	24,745	25,483	
支出	4 社会保険料				
	5 臨時職員賃金				
	6 報償費		44	89	
	7 消耗品費	442	212	276	
	8 燃料費				
	9 食糧費				
	10 光熱水費	2,150	3,919	3,511	
	11 修繕費	566	350	329	
	12 電話料	178	178	178	
	13 広告料				
	14 手数料	13	35	13	
	15 その他役務費				
	16 委託料	21,135	18,957	20,035	
	17	検査委託料	99	121	308
	18	建築設備定期調査委託料		121	
	19	特殊建築物定期調査委託料			
	20	施設保守管理委託料	902	902	836
	21	1Fフロント業務システム保守委託料			
	22	運動機器・マシーン保守委託料			
	23	自家用工作物保守管理委託料			
	24	消防設備点検委託料			
	25	自動ドア保守点検委託料			
	26	清掃委託料			
	27	その他委託料	20,134	17,934	18,891
	28	施設管理運営委託料			
	29	施設警備委託料			
	30	空調設備保守点検委託料			
	31	運動機器改修業務委託料			
	32	システム改修業務委託料			
	33	機械類賃借料	75	31	
	34	駐車場用地借上料	112	112	112
	35	使賃料	879	907	940
36	原材料費				
37	備品購入費				
38	工事請負費				
財政支出 (B - A)		22,078	21,324	22,006	

4 収支推移

(1) 収入

利用料、TGSキー販売等、個人負担金を含む「収入」は、令和元年度まではおおむね550万円を上回って推移していましたが、令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響から低下し、前年度の令和元年度と比べ、半減しています。新型コロナウイルス感染症の5類移行後も、コロナ禍前の令和元年度の利用人数までは回復しておらず、収入が伸び悩んでいます。

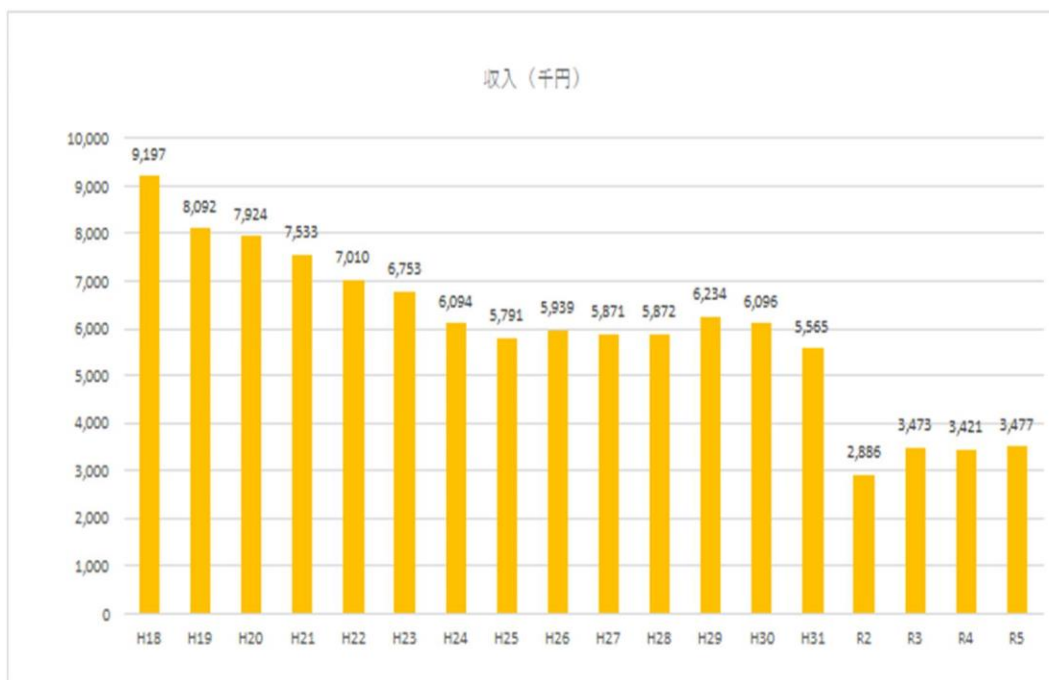


図5 収入推移

(2) 支出

委託料（修繕費、工事請負費を含む）、光熱水費など「支出」は、平成22年度から24年度までは臨時職員の増員等により3,100万円以上の支出となりました。平成25年度以降については、施設管理運営等を一括委託することにより経費削減でき、3,000万円を下回る水準で推移しています。



図6 支出推移

(3) 収支

収入から支出を差し引いた「収支」について、初年度を除いた平成18年度から令和5年度の18年間で、マイナスを計上しています。18年間平均で▲2,175万円と、年間2,000万円以上の赤字を計上しています。

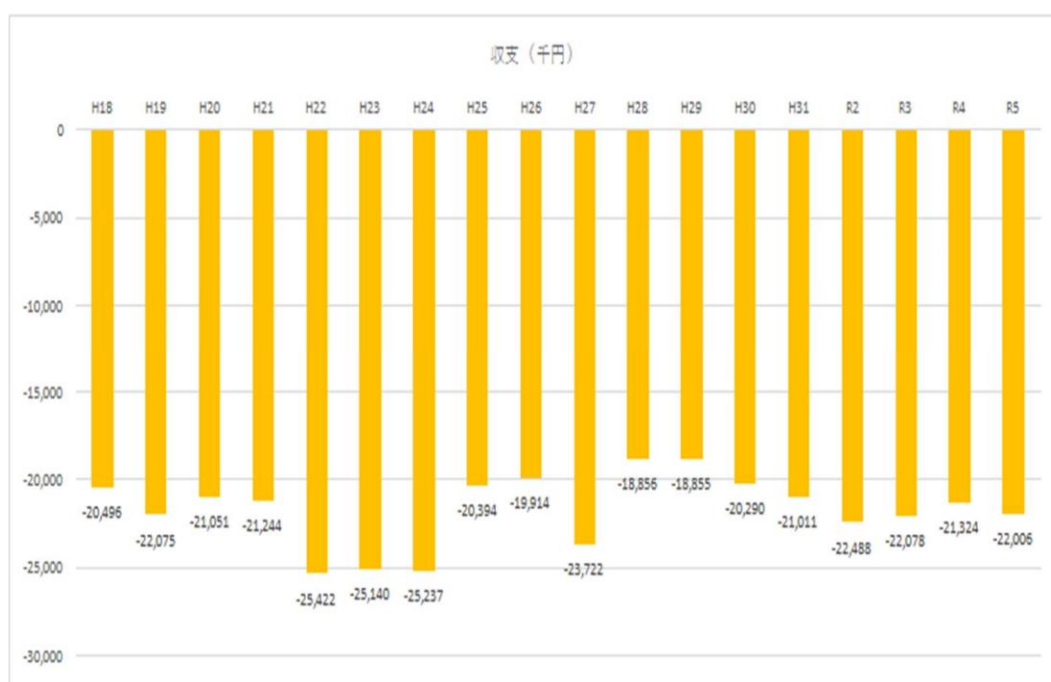


図7 収支推移

5 ニードスポーツセンターの設備の状況～修繕費の推移

(1) 主要設備の耐用年数

ニードスポーツセンターの主要設備の耐用年数は次のとおりです。

表5 減価償却資産の耐用年数

種類	構造または用途	細目	耐用年数
建物	鉄骨鉄筋コンクリート造又は鉄筋コンクリート造のもの	校舎	47
建物附属設備	電気設備(照明設備を含む。)		15
	冷房、暖房 設備		15
	スポーツ器具		3

(2) 主要設備の修理履歴

ニードスポーツセンターの主要設備の修理履歴は次のとおりです。

表6 修理履歴

番号	実施年度	工事・修繕内容	金額(円)
1	H22	運動機器修繕	346,500
2	H23	運動機器修繕	134,610
3	H26	運動機器修繕	144,828
4	H27	漏水修理工事	89,500
5		運動機器修繕	154,008
6		時計修繕	116,640
7	H28	運動機器修繕	259,416
8	H29	運動機器修繕	179,280
9	H30	運動機器修繕	399,600
10		雨漏り改修工事	1,335,960
11	H31	運動機器修繕	536,740
12		壁掛けガス給油器交換工事	645,068
13		プール汚泥搬出	289,300
14	R2	自動ドア部品交換	409,200
15	R3	運動機器修繕	486,640
16	R4	運動機器修繕	235,730
17	R5	運動機器修繕	328,900

(3) 修繕費の推移(実績)

修繕費の実績をみると、平成30年度に188万円の雨漏り改修工事、平成31年度に196万円の壁掛ガス給湯器交換工事や運動機器の修繕を実施しており、18年間合計で847万円を修繕費として支出しています。18年間の年度平均は47万円、平成18年度から10年間の年度平均は21万円、平成28年度から8年間の年度平均は79万円と近年増加傾向にあり、開館18年を経て修理必要箇所が増えてきている状況がうかがわれます。

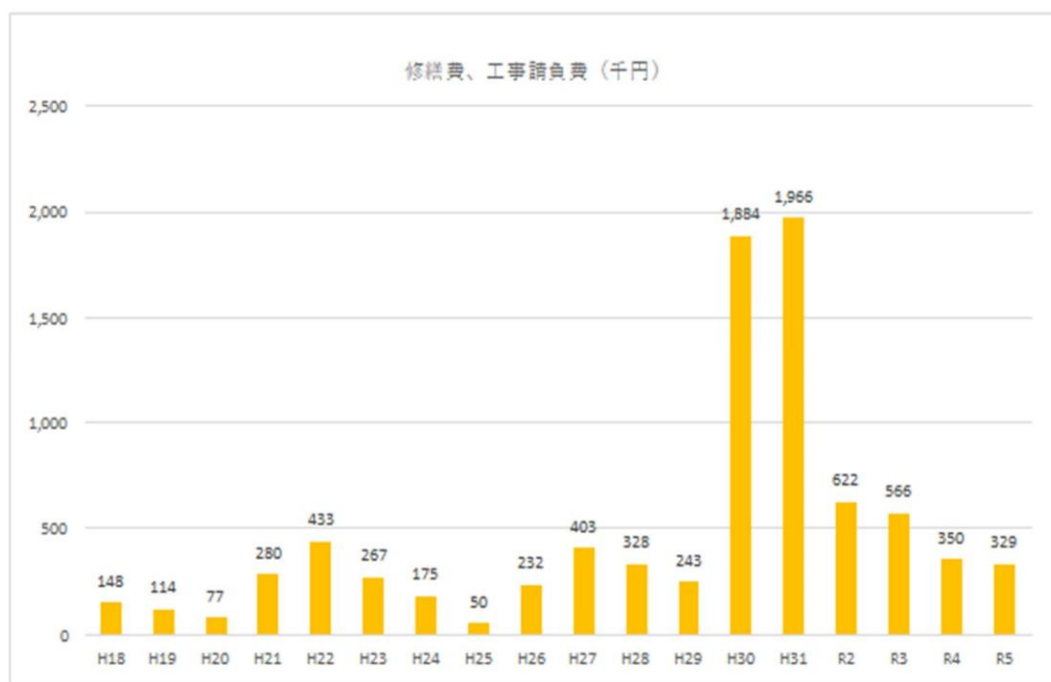


図8 修繕費推移

6 運営実態

(1) ニードスポーツセンターの運営実態

① 入館者数の減少が顕著

平成17年の開館以来、平成27年度までは、開館年度の平成17年度を除き入館者数は1万7千人以上を確保していましたが、令和2年度は1万200人、令和3年度1万2,529人、令和4年度1万2,597人、令和5年度1万2,894人と、近年は入館者数が減少しており、収入減少の大きな要因となっています。

② 施設利用料は開業直後の5割の水準

令和元年度までは、おおむね年間520万円を上回って推移しています。令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響から低下し、前年度の令和元年度と比べ、半減しています。新型コロナウイルス感染症の5類移行後も、コロナ禍前の令和元年度の利用人数までは回復しておらず、施設利用料は平成18年度の5割に満たない水準に落ち込んでいます。

③ 利用者1人当たりの単価は低迷

年度によって増減はあるものの、おおむね250円～300円前半で推移していますが、ニードスポーツセンターのランニングコストをまかなえていません。

④ 収入は、550万円台で推移していたが、令和2年度以降低迷

令和元年度まではおおむね550万円を上回って推移していましたが、令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響から低下し、前年度の令和元年度と比べ、半減しています。新型コロナウイルス感染症の5類移行後も、コロナ禍前の令和元年度の利用人数までは回復しておらず、収入が伸び悩んでいます。

⑤ 支出は2,400万円～3,200万円台で推移

委託料、光熱水費など「支出」は、平成22年度から24年度までは臨時職員の増員等により3,100万円以上の支出となりました。平成25年度以降については、施設管理運営等を一括委託することにより経費削減でき、3,000万円を下回る水準で推移しています。収入から支出を差し引いた「収支」について、初年度を除いた平成18年度から令和5年度の18年間で、マイナスを計上しています。

⑥ 修繕費は近年増加傾向

平成30年度に188万円の雨漏り改修工事、平成31年度に196万円の壁掛ガス給湯器交換工事や運動機器の修繕を実施しており、18年間合計で847万円を修繕費として支出しています。18年間の年度平均は47万円、平成18年度から10年間の年度平均は21万円、平成28年度から8年間の年度平均は79万円と近年増加傾向にあります。

(2) ニードスポーツセンターの運営の課題

① 伸び悩む収入

入場者の減少、施設利用料収入の減少

② 削減できない支出

修繕費の増加 ⇒ 支出の拡大